

博士前期課程（修士） / 実践看護学領域 / 子どもと家族の看護学分野

科目コード：230008

子どもの病態治療学特論 Pediatric Primary Care Management for Advanced Nursing Practice

| | | | | | |
|----------|---|-----|----|------|----|
| 担当教員 | 西村 真実子、金谷 雅代、堀田 成紀、河畑 孝佳、佐藤 啓 | | | | |
| 実務経験 | | | | | |
| 開講年次 | 1年次前期 | 単位数 | 2 | 授業形態 | 講義 |
| 必修・選択 | 選択 | 時間数 | 30 | | |
| Keywords | | | | | |
| 学習目的・目標 | <p>学習目的： 子どもの正常な生理機能と小児期によくみられる病気の病態生理(異常反応)の関係を理解する。そして、患児の病歴や症状、臨床検査データ等の情報と異常が起こるメカニズムを関連させ分析し診断すること、および異常が起こるメカニズムと治療との関係について学ぶ。このような視点で事例の症状や病態と治療を理解し、子どもへの最適な看護ケアの提供に繋げる。</p> <p>学習目標： 小児期によくみられる症状や徴候について、その原因として考えられる病気を推論する。その際、重要となる症状や検査データ、観察点、およびファーストエイドについて理解する。</p> <p>小児期によくみられる病気について、事例の病歴、症状・診察所見、臨床検査データ等を病気(異常)が起こるメカニズムと関連させて分析し診断することを理解する。</p> <p>小児期によくみられる病気において、病気(異常)が起こるメカニズムと治療との関係について、事例を通して理解を深める。</p> | | | | |

授業計画・内容

| 回 | 内容 | 授業方法 | 担当 |
|----|-------------------------------------|-------|-------|
| 1 | 発熱:発達段階特有の発熱、尿路感染、重症細菌感染症等 | 講義・討議 | 堀田、西村 |
| 2 | 急性発疹症：麻疹・風疹・水痘等ウイルス性発疹症、川崎病等 | 講義・討議 | 堀田、金谷 |
| 3 | けいれん：てんかん、中枢神経系感染症、頭蓋内出血、熱性痙攣等 | 講義・討議 | 河畑、西村 |
| 4 | 下肢の痛み：成長痛、骨髄炎、血管性紫斑病、急性白血病 | 講義・討議 | 堀田、金谷 |
| 5 | 骨折：小児肘内障、上腕骨顆上骨折等 | 講義・討議 | 堀田、金谷 |
| 6 | 呼吸困難と喘鳴：気管支炎、気管支喘息、肺炎、先天性疾患、異物等 | 講義・討議 | 河畑、西村 |
| 7 | 腹痛/血便：急性感染性胃腸炎、腸重積、急性虫垂炎、食物アレルギー等 | 講義・討議 | 堀田、金谷 |
| 8 | 鼠蹊部のしこり：そけいヘルニア、陰嚢水腫等 | 講義・討議 | 佐藤、西村 |
| 9 | 心雑音・不整脈:心室性期外収縮、先天性心疾患等 | 講義・討議 | 佐藤、金谷 |
| 10 | 頭部打撲：急性硬膜下血腫、頭部外傷後嘔吐症等 | 講義・討議 | 堀田、西村 |
| 11 | 呼吸困難/咳嗽：喉頭蓋炎、細菌性気管炎、肺炎、クレープ、百日咳等 | 講義・討議 | 河畑、金谷 |
| 12 | 眼・耳・鼻の症状：充血、斜視、急性中耳炎、難聴、外傷性鼓膜穿孔等 | 講義・討議 | 河畑、西村 |
| 13 | 脱水/下痢/嘔吐：細菌性腸炎、ウイルス性胃腸炎、細菌性腸炎、イレウス等 | 講義・討議 | 堀田、金谷 |
| 14 | 血尿：腎・尿路系疾患、ウイルス腫瘍 | 講義・討議 | 堀田、西村 |
| 15 | まとめ | 講義・討議 | 西村、金谷 |

| | |
|-------|---|
| 教科書 | |
| 参考図書等 | 1 五十嵐正紘監修、絹巻宏他編、総合診療ボックス、子どもを上手にみるためのルール20、医学書院、2000 2 五十嵐正紘監修、絹巻宏他編、総合診療ボックス、見逃してはならない子どもの病気20、医学書院、2001 3 五十嵐正紘監修、絹巻宏他編、総合診療ボックス 外来初診の心得 21か条、医学書院、2003 |
| 評価指標 | 1 出席状況・授業への参加状況 40% 2 事前学習 20% 3 課題レポート 40% |
| 関連科目 | |

| | |
|-------------------|--|
| 教員から学生への メッセージ | |
|-------------------|--|